

平成 28 年度 第 2 回越前町地域公共交通会議

議事録

開催日時：平成 28 年 9 月 6 日(火)

午後 1 時 30 分～午後 2 時 40 分まで

開催場所：越前町役場 別館 2 階 大会議室

●出席者

- ・委員：15名
(欠席者 5 名 向當委員、内藤委員、為沢委員、吉村委員、西山委員)
- ・事務局：4名 渡邊総務理事、畠企画財政課長、谷口課長補佐、
佐々木主査

●議事概要

(1) 越前町の公共交通及び地域公共交通会議の協議報告事項について（報告）

事務局	今回の報告事項は、前回の会議にてご指摘を頂いた交通会議の協議内容や、今後の協議の参考としていただくために、越前町全体の公共交通の概要や、町村合併後の路線バス・コミュニティバスの運行の経緯、及び今までの交通会議での協議・報告事項について説明させていただきます。 事務局より説明。
浅沼副会長	何か質問はありますか。
小柳委員	今回の報告を聞くと、事務局において公共交通に対し様々な対応をされており、改善されているなど感じています。交通会議で出た福浦線の到着時刻の要望に対する時刻の変更についても、利用者からは良かったという声を聞いています。ただ、事務局に言っても仕方のないことなのですが、早朝に補習等がある場合は、学校に間にあわないと聞いているので、高校側も公共交通の到着時刻に合わせた開始時刻を考慮してもらえると良いのではないかと思います。
遠矢委員	資料の 1 ページに記載されている集落カバー率 100 % とは、利用者の満足度等を反映させたものなのか。先日、杖立区の区長より奥糸生（天谷、真木、小川、森、杖立）地区のコミュニティバスの病院へのアクセスが良くないと聞いたのですが。また、デマンドとはどのような意味なのか。
事務局	集落カバー率 100 % とは、その地域で路線バス又はコミュニティバスが 1

	往復でも運行していれば、その地域の公共交通が面的にカバーされているということ、越前町全域に公共交通が提供されているという意味であり、利用者が100%満足しているということではありません。奥糸生地区のコミュニティバスの乗継については、杖立区長さんからの要望により平成27年10月に時刻と一部ルートを改正したところであり、改善されているとは思いますが、今後も利用者の満足度を得られるように、随時改善ていきたいと考えています。
時田委員	改正した内容が、地域にあまり知られてはいないのではないか。周知が必要だと思う。
事務局	今以上にコミュニティバスの運行について周知をしていきたいと思います。デマンドという言葉についても、分かりやすい文言や記載方法を検討していきたいと思います。
伊部委員	越前地区の高校生で福井鉄道・福浦線のキャンパス定期券で福井方面へ通学している生徒が、部活動等により最終のバスに間にあわないために、神明駅まで電車を利用する場合があると聞いている。これらを解消するためにキャンパス定期券で福鉄の電車も乗れるようにできないのか。
石川委員	越前町様が今年度より始めた通学支援制度により、対前年月比はいずれも100%を超えており、通学定期券利用者数も増えており、福井鉄道としても通学利用者が増えるということは、大変ありがたいことです。この件については、この場では返答できないので会社に持ち帰って検討させていただきます。
浅沼副会長	分かりました。通学支援制度の実績は。
事務局	町全体で約2,700万円程度の申請があり、朝日地区で55名、宮崎地区で47名、越前地区で67名、織田地区で62名、計231名が利用されており、越前町内から通学するほとんどの高校生が利用しています。
浅沼副会長	分かりました。
伊部委員	福浦線の国道417号のルート変更の件はどのような状況か。
事務局	現在、運行ルートの地元である上戸区長さんと協議中です。
伊部委員	分かりました。
浅沼副会長	他に質問もないようですので、越前町の公共交通及び地域公共交通会議の協議報告事項について（報告）につきまして以上とさせていただきます。

(2) 福井鉄道 路線バス（鯖浦線）の延伸について（報告）

事務局	今回説明させていただく鯖浦線のJR北鯖江駅までの延伸については、先日鯖江市にて開催された鯖江市公共交通活性化協議会にて協議され了承しております。鯖浦線の沿線市町として、今回の越前町地域公共交通会議にて報告させていただきます。 現在の鯖浦線は神明止まりですが、今回の神明駅からの延伸によって、アルプラザ内を通って8号線経由でJR北鯖江まで延伸します。紫色の線がJR北鯖江⇒神明駅、赤色の線が神明駅⇒JR北鯖江駅となっております。便
-----	---

	数については、現在鯖浦線で運行しています鯖浦線（織田線）の6．5便、鯖浦線（かれい崎線）の3便、計9．5便をすべて延伸いたします。
岡田委員	補足しますと、鯖江市では前年度に鯖江市地域公共交通網形成計画を策定しており、今年度に鯖江市公共交通再編実施計画を策定予定です。再編実施計画として路線バスとコミュニティバスの再編があり、その一部として、今回のＪＲ北鯖江駅までの延伸があります。運行時期は平成29年4月1日からを予定しています。
時田委員	1便、0．5便とは。路線バスの何便がＪＲ北鯖江駅までいくのか。
事務局	1便とは1往復のことです。0．5便とは往路、又は復路のみのことです。鯖浦線は織田線（神明・織田間）が6．5便、かれい崎線（神明・かれい崎間）が3便あり、計9．5便すべてが神明駅止まりではなくＪＲ北鯖江駅まで延伸する予定です。
浅沼副会長	他に質問もないようですので、福井鉄道 路線バス（鯖浦線）の延伸について（報告）につきまして以上とさせていただきます

（3）その他

浅沼副会長	その他について何かありますでしょうか。 無いようですので、以上を持ちまして会議を終了します。
-------	---